第7回 コメ政策と飼料用米の関する意見交換会2022

日 時 : 2022年11月18日(金)12:00(開場)

午後1:00~午後4:00

会 場 : 中央区日本橋小伝馬町15-15 食糧会館 会議室

http://www.zenbeihan.com/overview/outline.html

開催形式は、実集会とZOOMのハイブリッドで開催します。

対 象 : 行政・自治体、コメ生産者、畜産生産者、流通事業者、

農業団体、飼料製造/販売事業者、物流事業者、

消費者団体、研究·教育•学生関係者、報道関係者 等

主 催 : 一般社団法人 日本飼料用米振興協会

参加書 : 無料

申込み : postmaster@j-fra.or.jp 氏名・組織名・所属・役職・メール

開催趣旨:世界・日本の食糧、農畜産事業がこれまでにないような重大な危機を迎えています。今、今だからこそ、これらの困難を克服するために、皆さんと一緒に情報を出し合い、共有しましょう。これまでの飼料用米の活用を通じて得られた教訓を今後の一層の発展のために生かしていくために意見交換会を開催します。

?!

!?

プログラム

開会のあいさつ

一般社団法人日本飼料用米振興協会 理事長 海老澤恵子

話題提供者

① 生産部門が「徳永養鶏場」、加工販売部門が「城井ふる里村有限会社」

氏名:代表取締役 徳永 隆康(とくなが たかやす) さん

住所: 〒829-0113 福岡県築上郡築上町下香楽548-1

話題提供:「飼料用米利用による養鶏事業の成果と今後への課題提起」

② 株式会社 平田牧場 生産本部 研究·開発室

氏名:室長 池原 彩(いけはら あや) さん 住所:〒999-6724 山形県酒田市山楯字南山11-1

話題提供:「飼料用米利用による養豚事業の成果と今後への課題提起」

③ 株式会社秋川牧園 生産部

氏名:次長 村田 洋(むらた ひろし) さん

住所: 〒753-0303 山口県山口市仁保下郷10317番地

話題提供:「飼料用米専用品種を普及、利用してきた成果と今後への課題提起

④ 進行;一般社団法人日本飼料用米振興協会 理事 信岡誠治

【政策提言】 一般社団法人日本飼料用米振興協会 2022年10月

◆飼料用米の推進方策1⇒法制化による裏付け

◆飼料用米の推進方策②⇒ 新たな保管 流通体系の構築(籾米流通を基<mark>本にすべき)</mark>

◆飼料用米の推進方策<a>3⇒多収栽培に向けた支援策の強化

◆飼料用米の推進方策4⇒水管理と意識改革

質疑/応答

⑤ 閉会のまとめ

一般社団法人日本飼料用米振興協会 副理事長 加藤好一

使用する資料は下記で入手してください。

◆ 話題提供者3名の資料は、ホームページでダウンロードしてください。 1 1 月17日までにUPします。

◆ 農林水産省農産局の資料は、下記アドレスでダウンロードしてくださ<mark>い</mark>

PDFデータ: http://www.j-fra.or.jp/maff feedrice202210file 02.pdf

◆ 【アピール】2022年定時社員総会決議 飼料用米普及に向けて<mark>の</mark>アピール2022は、次のアドレスで入手でき ます。http://www.j-fra.or.jp/new1070.html

◆ 一般社団法人日本飼料用米振興協会の【政策提言】は下記の通りです。http://www.j-fra.or.jp/new1300.html

● 事務局への連絡等の専用メール postmaster@j-fra.or.jp(日本飼料用米振興協会 事務局)

一般社団法人 日本飼料用米振興協会